

平成26年第3回定例会 一般質問

川越 信男 議員	-----	P. 1 ~ 2
堀内 貴志 議員	-----	3 ~ 4
池山 節夫 議員	-----	5 ~ 6
感王寺 耕造 議員	-----	7 ~ 8
川畑 三郎 議員	-----	9
田平 輝也 議員	-----	10
池之上 誠 議員	-----	11
北方 貞明 議員	-----	12
持留 良一 議員	-----	13 ~ 16
川尻 達志 議員	-----	17
堀添 國尚 議員	-----	18
篠原 静則 議員	-----	19

川 越 信 男 議 員

一問一答方式

- 1 教育の充実について
- 市 長
副 市 長
教 育 長
関 係 課 長
- (1) 情報モラル教育の取組
(携帯電話・スマートフォンの所有状況)
- (2) 携帯電話・スマートフォンによるいじめ等の情報は
- (3) 被害への取組・対処は
- (4) ながらによる交通事故の対策について
- 2 一人暮らしの高齢者の安心・安全について
- 市 長
副 市 長
関 係 課 長
- (1) 本市の一人暮らしの高齢者の実態及び要援護者並びに災害時の要支援者の登録者は
- (2) 登録されていない高齢者及び振興会未加入者の高齢者への対策は
- (3) 日常時の地域での声かけ・見守りの対策は
- 3 農業施策の充実について
- 市 長
副 市 長
関 係 課 長
- (1) 「人・農地プラン」の実態と課題は
- (2) 農地整備事業や放棄地対策の取組は
- (3) 有害鳥獣対策について
- (4) 国・県への要望等について

4 海水浴場の実態及び今後の展望について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 本年度のまさかり海水浴場の閉鎖における反応は
- (2) 来年度以降の海水浴場の開設・設置についての考えは
- (3) 来年度以降の開設場所の提案について
- (4) 本市の実態に対する今後の展望について

堀内 貴志 議員

一問一答方式

- 1 広島市の土砂災害を教訓にした垂水市の土砂災害防止のための対応策について
市 副市長 関係課長
- (1) 広島市の土砂災害に見られる問題点について
- (2) 垂水市の土砂災害警戒区域の現状
- (3) 避難勧告を出すタイミングについて
- (4) 避難勧告等の伝達方法について
～特に未明の対応について
- 2 空き家対策について
市 副市長 関係課長
- (1) 垂水市の空き家の現状について
- (2) 危険な空き家の対策
- (3) 居住可能な空き家の有効活用について
- 3 市民への情報の伝達について
市 副市長 関係課長
- (1) 垂水市から鹿児島市内へ通学・通勤している市民も多いが、「垂水フェリーの運航停止の情報」を利用者に伝達する方法はないものか。
～今年8月1日、鹿児島県に接近した台風12号のために、鴨池港発午後2時55分、垂水港発午後2時40分から運航を見合わせ、利用者を混乱させた。

4 死亡事故から早5か月経過、信号機設置を早急に

市 長
副 市 長
関 係 課 長

池 山 節 夫 議 員

一問一答方式

1 マイナンバー制度について

市 長

特定個人情報保護評価について

副 市 長

関 係 課 長

(1) 評価の試行とガイドラインの整備について

(2) 評価の実効性について

ア プライバシーリスクの可視化

イ 情報の共有

(3) 自治体の評価の承認について

2 医療、介護について

市 長

医療、介護総合推進法について

副 市 長

関 係 課 長

(1) 要支援者について

(2) 特別養護老人ホーム入所要件の厳格化について

(3) 認知症早期支援モデル事業について

(4) 重度心身障害者医療費の助成について

(5) 地域包括ケアシステムについて

(6) 認知症と運転免許について

3 学校教育について

教 育 長
関 係 課 長

いじめ、不登校、子供の貧困、スマートフォン及び学校教育について

感王寺 耕造 議員

一問一答方式

- | | | |
|---|--|-------------------|
| 1 | 空き家基本条例について | 市長
副市長
関係課長 |
| | (1) その後の進捗状況について | 関係課長 |
| | (2) 空き家の有効活用について | |
| | (3) 条例制定の考えは | |
| 2 | 人口増対策について | 市長
副市長
関係課長 |
| | (1) 2040年本市の将来推計人口8,622人について、市長はどう受け止めているのか。 | 関係課長 |
| | (2) 人口を維持、増加させるための施策は | |
| 3 | 大隅定住自立圏形成協定について | 市長
副市長
関係課長 |
| | (1) 本市のコントラクターの利用状況は | 関係課長 |
| | (2) 本市の単年度の負担金は（コントラクターに関して） | |
| 4 | 市道、農道の除草、徐木作業について | 市長
副市長
関係課長 |
| | (1) 市民の要望に込えられているのか。 | 関係課長 |
| | (2) 作業機導入の考えは | |
| | (3) 地域委託の考えは | |

5 鳥獣害対策について

市 長

副 市 長

(1) 狩猟者育成について

関 係 課 長

(2) 市民参加の対策協議会の設立は

6 防犯減災支援自販機システムについて

市 長

副 市 長

(1) 公有地の自販機数は

関 係 課 長

(2) カメラ、Wi-Fi、サイネージの活用の考えは

川 畑 三 郎 議 員

一 括 方 式

1 なぎさ荘跡地について

市 長

2 河床整備について

副 市 長

3 市道、農道の整備について

関 係 課 長

4 中山間総合整備事業について

田 平 輝 也 議 員

一問一答方式

- | | | |
|---|-----------------------|-------------------------|
| 1 | 農業振興地域について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 本市における農業振興地域の現状は | |
| | (2) 農業振興地域内における課題と対策は | |
| 2 | 新城大浜横間線について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 大浜・田平・横間への市道整備は | |
| | (2) 今後の計画はどうか。 | |
| 3 | 介護施設等について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 各施設の待機者数とその平均年齢は | |
| | (2) 各施設の平均入所経費と平均月額 | |

池 之 上 誠 議 員

一問一答方式

- 1 観光行政について
市 長
副 市 長
関 係 課 長
 - (1) 民泊事業について
議会報告会での質問から抜粋 現状と展望
 - (2) まさかり海水浴場について
議会報告会での質問から抜粋 現状と方向性
 - (3) 森の駅と財宝施設について
現状と展望
- 2 中央運動公園整備計画について
市 長
教 育 長
関 係 課 長
 - (1) 議会報告会での質問から抜粋 進捗度合い
- 3 市長の政治姿勢について
市 長
 - (1) 継続と挑戦の自己評価

北 方 貞 明 議 員

一問一答方式

- | | | |
|-----|---|-------------------------|
| 1 | 福祉行政について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| (1) | 福祉大会は、例年に比べて、参加者はどうだったのか。
また、送迎バス等の問題は、なかったのか。 | |
| (2) | 福祉バスに車イス、踏み台は、設置できないのか。 | |
| 2 | 安心、安全対策について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| (1) | スクールゾーンのカラー塗装の実施状況は | |
| (2) | ゴミステーションの増設は、できないのか。 | |
| (3) | 災害時の井戸水提供協力家庭の認定の検討は、どうなっ
たのか。 | |
| (4) | 買物弱者に対する検討は、どうなったのか。 | |
| 3 | 土地開発公社について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| (1) | 土地開発公社の果たす役割が薄れ、解散する自治体があ
るが、本市の考えは | |

持 留 良 一 議 員

一問一答方式

1 子ども・子育て支援制度に係る3条例案等について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

公共性・継続性・安定性で保育の権利保障と実施責任を

(1) 必要性の認定問題 保育保障が後退しないように

ア 障害児の保育保障（保護者の就労等が条件か。）の
確立を

イ 育児休業中も確実に保障を（保護者の希望があれば
対象にすべき）
育児休業が制度としてない場合（制度がない企業や
自営業）も準じて対応を

ウ 祖父母等の問題実態に即して保育保障が後退しない
ように

(2) 認可基準の問題

ア 家庭的保育事業等 B型保育士、給食外部搬入施設
は、原則1階に

イ 同じ保育園で保育に「差異」が生じないか（幼保連
携型認定子ども園）。

(3) 保育料徴収基準問題

ア 保育料の引上げは（引上げは、少子化・保育の後
退）

イ 上乗せ徴収・実費徴収を保育料徴収基準としては認
めないように

ウ 保育料の独自の減免制度の継続と拡充を

(4) 学童保育設備基準

ア 指導員3人以上に（有資格者2人以上に）

イ 面積基準「保育室」は不十分ではないか（乳幼児の面積と一緒に）。

(5) 重大事故対応 第三者機関の設置

2 医療・介護総合法に関して

市 長

副 市 長

(1) 介護問題 要支援者サービス問題

関 係 課 長

ア 受給している人のサービスを打ち切らないように

イ 新たにサービスを利用する人に介護サービスの利用を広げることと、「多様なサービス」の内容の充実に努めること

(2) 特別養護老人施設問題（介護認定3以上を対象）

ア 待機者で対象外の人数と対応について

3 地域経済活性化対策について

市 長

副 市 長

(1) 小規模企業振興基本法と自治体の役割

関 係 課 長

ア 成立を地域及び経済との関係でどのように認識しているのか。

イ 要望

(ア) 小規模事業者の実態調査

(イ) 「店舗リフォーム助成制度」の創設を（経過）

(ウ) 金融機関と自治体との協力関係をどのように考えていくのか。

(2) 経済対策

ア 「住宅リフォーム助成制度」に、「新築も対象」と検討すべきではないのか（景気刺激策）。

4 「歴史資料館」（仮称）の問題について

市長
教育長
関係課長

(1) 過去の議論からも具体的な方針を提示すべき時にきているのではないのか。

ア どのような議論になっているのか。議論の経過は、どうなっているのか。

イ 課題克服と具体的方向は

5 徴税・納税問題に関して

市長
副市長
関係課長

(1) 「地方税制改正・地方税務行政の運営に当たっての留意事項等」を生かすために 滞納者の権利を守るために

ア 滞納していても納税者の権利はあると考えるが、主にどのようなものがあるのか。

イ 鳥取・児童手当差押え違法判決を生かす取組が必要ではないのか。

ウ 滞納者の権利は、どのように守られているのか。

川 尻 達 志 議 員

一問一答方式

- | | | |
|---|----------------------------------|------------------|
| 1 | 人口減少対策プログラムのその後について | 市 長 |
| | (1) 実施計画の進捗状況は | 副 市 長
関 係 課 長 |
| 2 | メガソーラーの起工が遅れた原因について | 市 長 |
| | (1) どこが損をし、どこが得をしたのか。 | 副 市 長
関 係 課 長 |
| 3 | 本市の災害対策について | 市 長 |
| | (1) 過去に何回も経験しているが、市民との間に距離があるのでは | 副 市 長
関 係 課 長 |

堀 添 國 尚 議 員

一 括 方 式

1 市営住宅（スレート葺平屋建）の居住性の向上について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

（断熱、しゃ熱について）

- （1） 前議会で、スレートの状況を専門家等に見てもらって検討したい旨の答弁であったが、その後について

2 垂水中央駅バス停の上屋の設置について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

- （1） 設置に前向きな答弁であったが、その後について

- （2） 課題は

3 主な市道・農道の管理について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

- （1） 適正にできているのか。

- （2） 上市木の橋の入口に、2 t車以上の通行禁止の案内が長い期間になっている。どんな事情があるのか。

- （3） 秋の農作業が始まっているが、マムシの血清の備えはしてあるのか。

4 環境衛生について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

- （1） 蚊やダニによる病気が問題視されているが、防疫体制を考える時期にきているのではないのか。

- （2） 高齢者にとって、国道を横断してのごみの搬出は、危険である。搬出場所の改善、変更はできないのか。

篠原 静則 議員

一問一答方式

- 1 信号機の設置について
- 2 シルバー人材センターについて
- 3 土木行政について

市 長
副 市 長
関 係 課 長